

河川・海岸分野の気候変動適応策に関する研究
—「気候変動下での大規模水災害に対する施策群の設定・選択を
支援する基盤技術の開発」の成果をコアとして—

気候変動適応研究本部

概要

気候変動の下で、従来の河川・海岸の整備レベルを超える外力（超過外力）の発生等を通じた河川・海岸災害の激化・頻発化が懸念される。そこで、気候変動適応研究本部において、気候変動予測結果を河川・海岸計画対象外力等への影響に翻訳する技術、超過外力発生時の河川災害リスクを評価する技術、それらの河川災害を軽減するための様々な施策メニューの拡充手法等の基盤技術の開発を行うとともに、それらを総合化して河川・海岸分野の防災・減災マネジメントを進めるための考え方を提示した。

キーワード：気候変動、超過外力、影響評価、適応策、治水、利水、環境